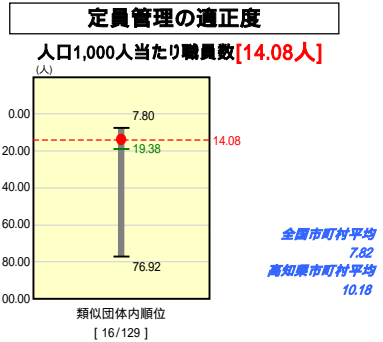
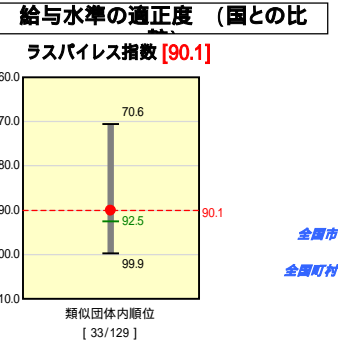
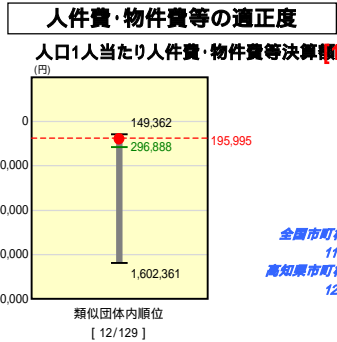
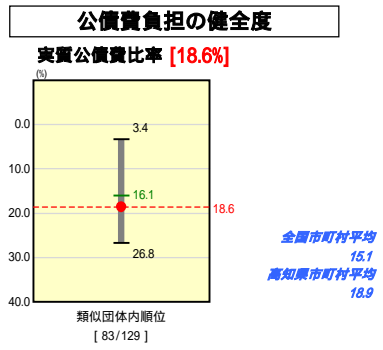
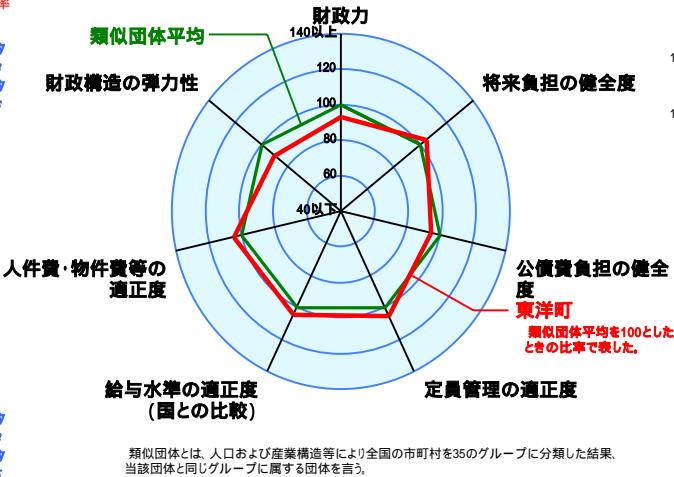
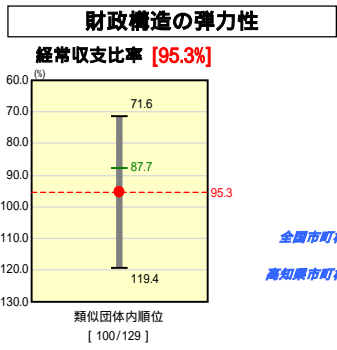
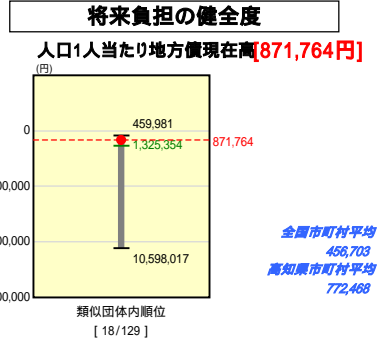
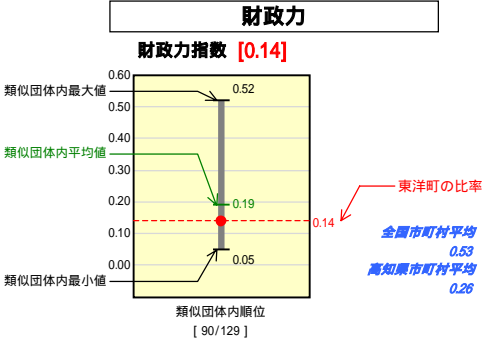


# 市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

## 高知県 東洋町

人口	3,408	人(H19.3.31現在)
面積	74.09	km <sup>2</sup>
歳入総額	2,110,862	千円
歳出総額	1,999,496	千円
	107,866	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

### 分析欄

【財政力指数】  
類似団体平均(0.19)より下回っている。これは町内の就業労働者の減少(H12国勢調査1,469人、H17国勢調査1,357人、144人、9.8%)並びに人口の減少(H18.3現在3,490人、H19.3現在3,408人、82人、2.35%)、高齢化(H19.3現在1,305人、38.29%)により税収が見込めない状況である。今後税収面で滞納額の圧縮など徴収業務の強化に取り組む。

【経常収支比率】  
昨年より1.5P減少しているが、依然として類似団体平均(87.7%)より上回っている。人件費削減のために職員の給与カット(特別職8%管理職、一般職5%)や新規採用の見送りを行っている。今後においても人件費削減のため職員の補充は最小限度に努める。

【ラスパイレス指数】  
平成16年度から職員の給与カット(特別職8%管理職、一般職5%)、給料の見直しを実施し、類似団体平均(92.5)より下回っている。今後とも縮減に努める。

【実質公債費率】  
類似団体平均(16.1)より上回っているが、昨年より0.3P下回っている。今後においても起債は必要最小限度に抑制し、18.0%を下回るように自主財源、交付税で補える事業を実施していく。

【人口1人あたり地方債現在高】  
類似団体平均(1,325,354円)より下回っているが、起債は必要最小限度に抑制し、自主財源、交付税総額の中で事業を展開し、更なる抑制に努める。

【人口1,000人当たり職員数】  
類似団体平均(19.38%)より下回っている。職員数については退職と新規採用のバランスに留意し、適正な人員を確保する。

【人口1人当たり人件費・物件費等決算額】  
類似団体平均(296,888円)を下回っている。物件費については費用の見直しを常に実施し、抑制するよう取り組む。